

## 目標達成計画

事業所名 : グループホーム 新

作成日 : 平成 31年 4月 23日

評価結果

市町提出日 : 令和 元年 5月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	利用者が次第に重度化しているようなので、今後の看取りが困難であるなら、家族の理解、職員の認識の共有、利用者への対応等、重度化への着実な準備を期待する。	グループホームでの看取りについて、ご家族への周知徹底を図り、職員間で対応についての共有を強化する。	①入所時に必ず行っている「重度化した場合の対応に係る指針」の説明了承の署名押印。その後体調及び介護度の変化時にカンファレンスで再度説明する。	3 か月
2				②事故、症状急変時のマニュアルにある。文章による指示書『事故・病状急変時及び急病等発生時の対応』、『急変時の図解』を参照、救急時の救急搬送等の対応を速やかに行える様周知徹底する。	1 か月
3				③本人の意思を元気な時に日常会話の中で聴きだし、記録に残しておく。	3 か月
4				④その時点で家族の意向を聞く必要性があり、施設、病院、家族等で本人にとって最良の方法をしっかりと話し合う。「重度化した場合の対応に係る指針」に表記してある。	か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。